

発行 相原まちづくり協議会

2003年
7月1日
第14号責任者 今村 忠 司
所在地 町田市相原町1241
電話 042(774)8705あいとぴあ
相原まちづくり協議会情報誌

【JR相原駅 自由通路開通式 テープカット】

左より吉満裕一 相原駅長、本徳亘良 相原地区連合町会長、石毛綾子 衆議院議員、寺田和雄 町田市長
伊藤公介 衆議院議員、長村敏明 町田市議会議長、今村忠司 相原まちづくり協議会理事長

JR相原新駅舎完成

平成13年12月15日に起工式が行われ、順調に工事が進められていましたJR相原駅の駅舎橋上化・自由通路設置工事が完成し、5月31日(土)午前10時より町田市の主催により「自由通路開通式」が行われました。式典後、午前11時より自由通路の供用が開始になり、東西の往来が自由になりました。

これにより西口を利用されている人は、改札口の時間を気にすることなく利用できるようになりました。また、自由通路には登りのエスカレーターとエレベーター、ホームには、上下のエスカレーターとエレベーターが設置されていますので大変便利になりました。

式典は、町田市長をはじめ町田市選出の国会議員、都議会議員、及び市議会議員、城山町長、相模原市助役、JR関係者、地元の代表として相原11町会・自治会長、(財)相原保善会理事長、相原まちづくり協議会からは理事長・副理事長ら70名を超える関係者が出席して行われました。テープカットの後、市長に続いて相原町在住の三世代親子(野呂家、井上家)が渡り初めをされました。

自由通路は、八王子側がほとんどガラス張り

で大変明るく、駅舎(コンコース)も、特徴のある入母屋風の三角形の高窓から光がとれ、天井も高く広々とした空間になっています。

外壁は、丸太小屋をイメージした仕上げになっていて、緑の多い相原に違和感のない駅舎に仕上がっています。

跨線橋の撤去やホームの改修工事等が残っており、引き続き行われますが、今年中には完了の予定です。

西口の駅前広場(5,300㎡)と進入道路については、すでに測量が終わっていて、次の段階に入っています。

東口よりも西口の利用者が多くなったために、西口の階段の方が広くとってありますが、夜間はまだ東口を利用する人が多いようです。

これは、西口は道路が狭く送迎が出来ないことと、西口の道路が暗いなどといった理由があげられます。



【二列目は、野呂家と井上家のご家族】

テープカット後
市長を先頭に西口へ

盛大に開かれたニュー相原駅フェスタ

相原駅の新駅舎が完成したため、それを祝う「ニュー相原駅フェスタ」が6月1日（日）、盛大に開かれました。当初は5月31日に予定していましたが、雨のため翌日に順延したものです。

同フェスタは相原地区連合町内会と相原まちづくり協議会の呼びかけにより、相原地域の約70団体が一緒になって、「ニュー相原駅フェスタ実行委員会」（フェスタ会長に田中栄氏）を立ち上げて、4会場に分かれて行われました。

メイン会場は仲町広場で行われました。舞台を設置して、法政大学学生に音響と司会を担当してもらいました。舞台では鳳優会踊り、相原鼓笛隊演奏、セレモニー、松和香子歌謡ショー、花の町相原表彰式、忠生和太鼓「勢乎」、相原レクダンス、中相原大正琴、今西亜美歌謡ショー、法政大学のバンド演奏などがありました。

また同所で、夢工房、相原JAO会、相原ジャガーズなどのフリーマーケットも開設しました。模擬店として青少年健全育成会の綿あめ、相原ロビンスのとん汁、アイス、相原さとやまの会の出店などがありました。

西口駅前広場では、相原郷土芸能連合会によるお囃子、獅子舞が行われました。同所では、焼きそば、みずあめ、骨つきフランクなどの模擬店が出店されました。

陽田会館広場は、子ども遊び会場にしました。株式会社町田まちづくり公社に依頼してミニS.Lを走らせました。3両編成で、子どもを乗せて（親も同乗していました）、煙を吐きながら、一周します。子どもに大人気でした。同会場では、子供会のヨーヨー、輪投げ、金魚すくい、相原小PTAのスーパーボールすくい、紙工作、法政大学の環境クイズと散歩、こうさぎ保育園の魚つりゲーム、たばな剣友会のくじ引き、ジュースの提供などがありました。

東口駅前広場にフェスタ本部を設置して、受付を行いました。

フェスタこぼれ話

開催予定のフェスタは季節はずれの台風で順延となった。

翌6月1日、朝6時にまった役員は、迷わず「さあつ・やろ」。雨の降る中、7時「やるぞっ」の火花が上がった。その間「今日どうするんですか」の問い合わせの電話が鳴り響きました。



【フェスタ受付】



【相原鼓笛隊のパレード】



【子ども会の出店】



【ミニS.L 大人の方が嬉しそう】



【自由通路の展示コーナー】



【大学生によるゲーム】



【丸山獅子舞/町田市無形文化財】



【若連のお囃子】



【お囃子】



【田中 栄 大会会長】

メインステージでは、雨のため取りやめになった出演者もあり、プログラム変更で大忙し・・・。



【忠生和太鼓「勢乎」】



【相原鼓笛隊の演奏】



【花壇コンクール表彰式】



【中之島流大正琴/中相原町会】



【大正琴/境町会】



【鳳友会踊り】



【レクダンス】



【レクダンス】



【レクダンス】



【松 和香子 歌謡ショー】
(陽田町会在住)



【今西 亜美 歌謡ショー】
(都立忠生高校3年生)



【フリーマーケット会場】



【観客席】



【大学生バンド】
演奏直前に急に雨になり、急ぎよ
テントの中での演奏になりました

まちづくり協議会総会が開かれました

相原まちづくり協議会は6月14日に中相原会館で平成14年度定期総会を開きました。総会は理事・監査のほか、各町会・自治会から2名の代議員が出席しました。

総会は今村忠司理事長のあいさつの後、協議に閉じられました。

平成14年度の活動報告と収支決算報告、平成15年度活動方針と収支予算案が協議され、提出議案は原案通り決定しました。

役員の一部変更があり、理事に塩沢一男氏(丸山)と古谷雄二氏(中相原)、監査に斉藤景子氏(仲町)が承認されました。

来賓挨拶として、城定國光相原保善会理事長、本徳亘良相原町連合町内会会長、八木邦治市会議員、北島一夫相原中央公園建設促進委員会会長、町山和夫町田市青少年健全育成相原地区委員会副会長、伊藤将史相原まちづくり相談所長の各氏からそれぞれ挨拶がありました。

子どもセンター運営準備委員会発足へ

「相原に子どもセンターを」と活動を始めて3年目を迎えました。各団体に呼びかけ、相原町をあげての体制で活動しています。相原子ども誘致委員会は相原連合町会、相原まちづくり協議会、各子ども会、各PTA、グラウンド運営委員会、青少年健全育成相原地区委員会で構成しています。

町田市では鶴川地区の子どもセンターの建設は昨年8月に予算化され、2年後の完成予定です。寺田市長は「次は相原の番」と明言しています。相原子どもセンター誘致委員会では、2月に地元3名の市会議員同席で、市長・教育長に具体的な候補地を提案しました。

現在、その回答待ちです。

いよいよ具体的な準備に着手することになります。誘致の段階から、実際の運営について、お父さんお母さんの若い世代中心に組織化し検討することが必要です。このため、子どもセンターの運営準備委員会を7月19日に設置することになりました。相原らしい子どもセンターを作るには、多くのお父さん、お母さんのアイデアが必要です。

公設民営も視野に入れ、運営については二つの大学(児童文化、心理学や体育学等)の協力を得ることにしています。

相原子どもセンター誘致委員会は毎月19日午後7時30分から堺市民センターで開いています。どなたでも出席できますので、参加をお願いします。

今年から工事が始まる相原中央公園

相原中央公園は、いよいよ計画段階から工事着手される段階に入りました。昭和62年秋に建設説明会が開かれ、これまで16年間、同建設推進委員会とスポーツ広場運営委員会の皆様は鋭意努力を重ねてこられました。

計画の広さは当初の11%から、15.7%となりました。用地取得は現在65%で、15年度末までに75%、17年度末には取得完了したいとのことです。計画の概要は、多目的に使用できる競技場やテニス・ゲートボール・子ども遊び広場等の他、四季折々の草花で楽しめる遊歩道、イベント広場などが計画されています。今年度は、多目的広場の排水と土木工事が始まります。17年度末の完成をめざしています。近隣の方々にはご不便やご迷惑が係るかと思いますがご協力のほどお願いします。多くの人たちの意見を反映させながら、より良い相原中央公園の建設を目指していきます。

今年、3月29日(土)に同公園内にある「さくらの丘」において、昨年に続き「第2回花見の会」を実施しました。花はつぼみの状態でしたが、法人会相原地区会等の参加もあり、徐々に盛り上がりを見せています。いずれは相原町全体のイベントを計画しています。

みんなで考えよう駅周辺の区画整理

相原駅周辺の区画整理の話は平成7年に出てから、はや8年が経過しました。この間、測量はほぼ終わりました。このほど、相原橋上駅舎は供用開始となりました。以前より西口に計画決定していた都道の一部が買収方式に変わり、駅に入る据え付け道路を確保したいと行政より説明会が行われました。

区画整理から買収方式に変わったことは地権者にとって複雑な心境だと思えます。

これからは、駅を中心とした「まち並みや地域内道路」を今後どの様にして整備していくかが課題です。美しく、住みやすい環境をつくるには一つの例として建築協定なども選択肢として必要ことです。地域の皆さんと一緒に考えながら、行政と話し合いを進めていきます。

引き続き傘募集中

相原駅供用開始に伴い、貸し傘(かえる傘)を1台新調し西口に設置いたしましたのでご利用下さい。東西2ヶ所になりましたので更なるご協力賜りますようお願い申し上げます。

受付場所 相原まちづくり相談所 毎週 (火・水・木)

15年度 相原町内会長名と夏祭り開催日

町会名	会長名	夏祭り開催日
境	島崎 純一	8月 2日 (土)
坂下	草野 勝彦	7月26日 (土)
元橋	片岡 勇	8月 2日 (土)
仲町	齋藤 景子	7月20日 (日)
陽田	原 弘明	7月26日 (土)
中村	藤沢 康裕	8月 2日 (土)
丸山	長柄 忠夫	7月20日 (日)
丸山団地	鈴木 嘉雄	7月26日 (土)
中相原	横溝 強	8月16日 (土)
武蔵岡	本徳 亘良	7月19日 (土) 7月20日 (日)
大戸	花形 亮一	8月 2日 (土)
諏訪神社例大祭		8月17日 (日)
大地沢まつり		8月23日 (土)

大戸緑地が都民の森に

相原町の西部地域、大地沢から法政大学の西門、大戸親音周辺約124haを東京都が緑地指定をしています。今回そのうち都所有地32ha部分を都民の協力で草刈、枝打ち等の手入れをし、都民に自然の緑に親しんでもらう機会を作るとの企画が大戸緑地ブレ・パーク事業として始まります。

都の財政難から弁当・保険・怪我は自分もちという完全無償ボランティアで都民一般参加を呼び掛ける計画です。

地元への協力依頼として、(財)相原保善会、相原まちづくり協議会にも来ています。

NPO夢連 フットパスまつり
盛大に挙行されました！

多摩丘陵フットパスまつり Bコース「若葉の大戸・小松城跡を歩く」が4月27日(日)に開催されました。

日本財団の協力で「NPOみどりのゆび」と津久井町及び「NPO夢連」が中心になって行う「多摩丘陵フットパスまつり」で、夢連はBコースを担当しました。

相原町民中心に130名余の参加者で、圓林寺—山王社—法政大学—大戸親音堂—大地沢青少年センター—境川源流—草戸山—城山湖ダム—金刀毘羅宮—小松城跡を歩きました。

朱雀路(夢連呼称)に続く新しいウォーキングコースです。

相原JAO会

(竹炭)

今年度は、炭焼き釜の設置場所を大地沢青少年センターより相原中央公園内(圓山氏の土地を一部借用)に移動し、竹炭焼きを実施しました。仮設小屋と簡易倉庫を建てました。会員数も30名を超えました。11月より準備を始め、1月から4月まで計14回実施。昨年(15年度)の倍に相当する竹炭800袋、竹酢液300本を生産。販売は竹炭200円(1袋)竹酢液1,000円(500cc2本)に値下げして完売をめざしています。15年度は、若い人の参加もできる仲間づくりの上、竹炭だけでなく「椎茸、ひらたけ」づくりも計画しています。

定例会：場所 相原まちづくり相談所

日 時：毎月第3木曜日 午後1時30分より

(早朝ランニングをしませんか！)

私、藤沢康裕(中村町会)は早朝ランニングを楽しんでいます。澄みきった空気、小鳥たちがさえずり、蝶が舞い、きれいに咲く花々の中を皆様と一緒にウォーキングやランニングをしませんか。それぞれのお体のコンディションに合わせて1時間位楽しみ、そして健康になりましょう。

電話：773-4386

場 所：相原駅西口

日 時：平日、朝5時15分～6時30分位まで

編集後記

待ちに待った念願の新しい相原駅が完成しました。

台風の影響で順延となったニュー相原駅フェスタも、皆様のご協力で無事開催することができました。今相原は、少しずつそして確実に変わろうとしています。

まちづくり協議会では、新年度を迎え、相原中央公園や子どもセンター建設をはじめとした最新の活動状況を、“あいとぴあ”を通じて相原町にお住まいの方ター軒一軒にお届けしてまいります。

ご支援よろしくお願い致します。

(今、島、横、須、友、土)

“あいとぴあ”は、夢連ホームページでもご覧になれます。

(Yahoo!で「夢連」で検索して下さい。)

“あいとぴあ”に地域の活動を紹介したいと考えています。どなたでも原稿をお寄せ下さい。

今村宛 FAX(771)5654

ニュー相原駅フェスタ ご協賛者一覧

順不同、敬称につきましては省略させていただきました

ニュー相原駅フェスタ ご協賛のお礼 フェスタ会長 田中 栄

相原はもとより相原以外の地域からも大勢の方々からご協賛を賜りました。皆様のご協力を得て、相原を挙げたの盛大なイベントになりました。紙面にてお礼申し上げます。

(財) 相原保善会	法政大学	(株) 相武冷凍センター	ハツシヨクフふぁみりあ	東穂(東々亭)	
相原町連合町内会	東京家政学院大学	田中 栄	いなげや相原駅前店	興和不動産(株)	
法人会相原地区会	東京造形大学	セレモノホール	永田屋	よしかわ玩具店	藤間勲秀風事
商工会議所堺支部	相原小学校	(株) 日本ハウジング	明月社	(有) エムツー企画	(株) 森崎工業
相原まちづくり協議会	大戸小学校	asa 京王多摩境店	(有) よしかわ文具	(有) 相原不動産	(有) 松永弓具店
交通安全協会第7支部	武蔵岡中学校長	落合サイクル	最上興業不動産	(有) 金子洋品店	青木商店
花の町相原推進委員会	武蔵岡PTA	(有) 八巻工務店	(有) 金子洋品店	土屋自動車(株)	金子 茂(きた八)
相原商業活性化の会	相原幼稚園	不二ホーリング工業	東支店	モクダイ眼鏡店	あいす工房 ラッテ
武蔵岡地自治会	大戸のびっこクラブ	青木動物病院	(有) ナカジマ宣伝社	コンサートカフェ	(株) 七福亭 吉川 稔
武蔵岡千歳会	坂下はやし連	パベルブルグ	大成興産(株)	大成興産(株)	(株) 紫藤麻石園
東京土建町田支部	陽田はやし保存会	(株) 日興	稲沢建築(株)	美空室シャカル	(有) 木村印刷
相原鼓笛隊	丸山獅子舞保存会	美空室スギザキ	よし川造園	まいど相原店	居酒屋てっちゃん
神奈川中央交通	大戸囃子保存会	八木 要 (法人会会長)	ヘルパーステーション相原	ビュティシヨクフ なかもと	(株) 宝栄地所
町田西郵便局	(株) せん金子 (副会長)	(株) 電巧舎 (副会長)	大同生命	韓 司	(株) リエー神奈川
町田相原郵便局	元まちづくり相談所長	田中 栄	韓国家庭料理 韓国村	(株) Eイレブ・エクスプレス	(株) ホシノ
町田大戸郵便局	田中 栄	(株) ムサン企画	三栄クリーニング		
町田市農業協同組合堺支店					
八千代銀行相原支店					
相原駅長					

田中 英夫	船橋 晟	井上 留次郎	横溝 廣喜	片野 武雄	吉野 方治
八木 勝雄	小笠原 寿美造	井上 春雄	木村 秀隆	廣田 由三	横溝 強
石田 武	安西 定	青木 佐巡	岩田 克也	木下 真	吉野 光章
藤沢 福正	小野寺 豊雄	吉川 庄衛	丸山 康裕	丸山 友の会	中村 公義
井上 正輝	牛久保 隆春	青木 章	功刀 春夫	金子 光二	中相原囃子連
田中 佳行	福田 誠	原 兵吉	森 信春	中島 高雄	古谷 雄二
島崎 純一	福田 瑞緒	原 弘明	佐々木 孝人	木下 麗	小林 和一
島崎 郁也	安里 武雄	井上 一郎	吉川 昭	長柄 忠夫	塚田 時夫
杉崎 太吉	奥 善治	峰尾 栄次	今川 文夫	中島 博	落合 清新
友原 健二	青木 一世	小山 秀次	繁尾 和男	青木 則雄	野島 善勝
田中 栄	鎌信 忠芳	小湊 仁	鈴木 亨	脇 尚二	本徳 亘良
田中 貞和	青木 進一	関岡 日出機	小峰 勉	佐藤 章	谷崎 晃史
内田 正和	松田 正春	今村 忠司	西村 勝	齋藤 賢司	松日 泰 義隆
永山 盛昭	萩原 康義	礼元 勉	石井 悟	石井 悟	西山 山
久保田 貞夫	佐藤 東洋士	伊藤 宗二郎	押田 源次	中島 弥生	山口 幸三
草野 勝彦	齋藤 景子	萩夫 敦三	伊藤 秀士	木下 豊次	小林 茂
青木 豊	諏訪 和世	諏訪 昭三	木下 正一	木下 文夫	河内 一
上松 則康	諏訪 徳二	岡元 克充	佐藤 良一	河村 国広	城定 國光
田中 金吉	丸山 信雄	宮崎 邦夫	森田 照弘	木下 誠一郎	佐藤 利徳
谷合 正一	平田 恒夫	駒沢 慎一郎	吉川 良助	津田 誠	花形 亮一
田中 三郎	青木 悠	津元 國広	津田 薫	津田 豊春	船木 充
吉田 栄作	坂本 満	伊藤 裕章	吉川 芳一	柴田 充	小池 博満
柴田 ヨシ子	加藤 武司	青木 圭三	宮崎 幸子	村田 晋一	菊太 太郎
田中 昭	山崎 栄子	青木 英文	千葉 晋一	鈴木 嘉雄	
片岡 勇	角野 英子	仲田 徹	中島 孝幸		